

2年 高高DXアワード

1 目的

2学年では、社会課題の調査・分析を行った上で、社会実装を目指した課題研究に取り組んでいる。2学期以降は、「ビジネスプランの実装」を目標として具体的なアクションの実施を行った。その成果を表すプレゼンをすることを目的とした。

2 概要

(1) 方法

1月29日(水)に『公開成果発表会』で、1年間取り組んだ「ビジネスプラン」について、自分たちが取り組んだ実装を含めたプレゼンを行った。この発表会の各会場(10会場)の生徒間投票で選ばれた代表グループが、「高高DXアワード(TDA)」に選出された。会場の都合上、代表グループの代表者1名もしくは2名が、群馬県庁職員の方を審査員として、群馬県庁32階「NETSUGEN」で開催した。なお、その他の2学年生徒は、zoomを活用した中継で、高崎高校の各教室で視聴した。また、DX課の方に、事前にTDAの開催を県庁内で告知していただいております。観覧される県庁職員の方もいらっしゃった。

(2) 過程

10月以降に、「ビジネスプラン」の実装として、『実験』・『開発』・『フィールドワーク』・『データサイエンス』の4つから、1つ以上の具体的なアクションを行うこととした。生徒は実装の方法を考えた上で、それぞれのアクションに関して、外部の専門家に指導やコーディネートをしていただいた。10月と12月には経過報告として、ゼミ内発表会を開催し、他生徒や教員等からアドバイスをもらい、ブラッシュアップを重ねていった。

(3) 日時・場所

2月4日(火) 13:00~15:05

群馬県庁32階「NETSUGEN」

(4) 発表形式と評価方法

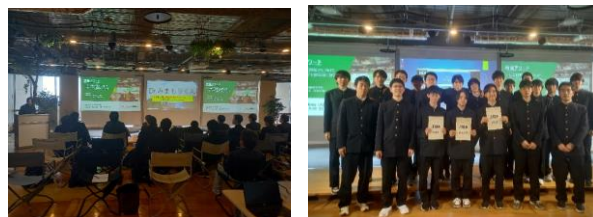
1グループにつき、発表5分、質疑応答4分で行った。質疑応答では、審査員の方に質問をしていただき、コメントもいただいた。全グループの発表後、審査員の方に最優秀賞と優秀賞を選出していただいた。

(5) 参加グループと発表タイトル

グループ	発表タイトル
111	銀杏エタノール ~銀杏からバイオエタノールを作ろう~
102	子どもの運動不足をなくそう ~楽しんでもらえる遊びの提案~
113	おくすりタイムキーパー ~ガチャガチャ型服薬リマインダーの開発~
402	Take TAKE TAKE ~竹とキノコで作るサステイナブルな明日へ~
116	共お手つきジャッジメント ~競技かるたにおける共お手つき判定デバイス~
117	DiscusScore ~議論力を高めるためのフィードバックプラットフォーム~
504	勉強質問アプリモチベージュ ~スマホ依存を逆手に取って勉強時間を増やす~
108	Koboreny ~内容する液体の特性に対応するこぼれない器を作る~
308	Eyeguess ~視力予測アプリ~
110	Dr.みまもりくん ~自然会話からの認知症判定機能つき会話ロボット~

(6) 所感

県庁の職員の方の周到な準備のおかげで、当日はスムーズに進行することができた。また、最終発表会として、アイデアの新規性や実現性などで高評価をいただくなど、レベルの高い大会であった。



〈高高DXアワード発表・表彰式〉